

令和8年度第1回長崎市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会 議事要旨

1 開催日時 令和8年8月31日（金）19時00分 ～ 19時40分

2 開催場所 長崎市役所 7階大会議室

3 議 題

- 分科会長の選出
- 職務代理者の指名
- 報告事項

（1）高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画の策定について

ア 高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画の策定に係る諮問について

イ 高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画策定に係る分科会スケジュール

ウ 第10期介護保険事業（支援）計画の基本指針（厚生労働省）（案）について

（2）長崎市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び在宅介護実態調査の結果概要について

（3）令和7年度の介護サービス等の状況について

4 審議結果等

○分科会長の選出

- ・委員の互選により分科会長は 中谷 晃 委員に決定

○職務代理者の指名

- ・分科会長の指名により職務代理者は 井口 茂 委員に決定

○報告事項

- ・事務局より説明
- ・主な質疑・応答

【委員】

在宅介護実態調査で、主に介護・介助をしている方は誰かという質問に対して、結果の中に「介護サービスのヘルパー」という回答がないが、これは、回答の選択肢の中に「介護サービスのヘルパー」がなかったのが、結果に出てきていないということでしょうか。

【事務局】

回答の選択肢に「介護サービスのヘルパー」を設けなかったことによるもので、これは、要介護の方が、在宅でこういった介護をされているかということに主眼を置いた質問になるので、「介護サービスのヘルパー」を除いて、誰が介護をしているかを尋ねる質問となっている。

【委員】

人生会議（ACP）についての質問で、「言葉も内容も知らない」と回答している方が約8割位いて、医師会でも取り組んでいるが、なかなか改善しない。これについては、どう考えているか。

【事務局】

私どもも、ACPの推進ということで取り組んでいるが、なかなか話し合うきっかけがつかめないというご意見があったので、元気なうちから手帳をそのきっかけ作りということで活用して、少しでも知っていただく取組みを進めている。令和2年度から、元気なうちから手帳を活用しながら、取り組んでおり、中身がデリケートな部分もあるので、丁寧に説明しながら、取組みを進めてきている。出前講座であったり、専門職の皆さんに研修に使っていただいたりしているが、なかなか進んでいないというところもあって、令和6年度からは、広く医療機関の皆さんや介護事業者の皆さん等のいろんな方にお伝えする取組みを進めてきて、今回の調査では、もう少し、知っているという方のパーセントが上がっているのではないかと期待していたが、実際、蓋を開けてみるとあまり変わっていないという状況だった。この状況を真摯に捉えながら、改めて取組みをさらに深めていく必要があると感じており、これからも専門職の皆さんや各団体の皆さんと一緒に取組みを進めていきたいと考えている。

【委員】

地域包括支援センターを中心としたACPの普及の取組みになっていると思うが、その前の段階で、若い世代に対してACPを普及させていかないと難しいのかなと思うので、もう少し何か方法を考えていただけたらと思う。